

# 令和元年度 茅ヶ崎市スポーツ少年団 第32回種目別交流大会「野球の部」

主催 茅ヶ崎市スポーツ少年団種目別野球大会実行委員会

後援 茅ヶ崎市大型店連絡協議会  
(株)たまや 湘南ステーションビル(茅ヶ崎店)ラスカ (株)イトーヨーカ堂茅ヶ崎店  
イオンテール(株)イオン茅ヶ崎中央店 (株)カギサン  
生活協同組合コープかながわ高田店 富士シテイオ(株)鶴嶺店  
イオンテール(株)イオンスタイル湘南茅ヶ崎 全農パールライス東日本(株)

1. 大会方針 茅ヶ崎市スポーツ少年団に登録しているチームを主体とし、野球を通して近隣のスポーツ少年団と交流・親睦を深め、野球の底辺拡大を図る。
2. 開催日

8月24日(土)	芹沢球場・寒川広場 開会式宣誓地区 前年度優勝旗等返還 前年度優勝カップ等返還	開会式、1部(1回戦) 北部地区各主将 1部 湘南エース 2部 寒川イーグルズ
8月25日(日)	寒川広場・各小学校	1部・2部
9月1日(日)	堤広場	ティーボール
〃	寒川広場・各小学校	1部・2部(準々決勝)
9月7日(土)	芹沢球場	1部・2部(準決勝)
9月8日(日)	堤広場・各小学校(予備)	1部(決勝・3位決定戦)
〃	〃 〃	2部(決勝)
9月15日(日)	寒川広場・各小学校	予備日
3. 参加費 寒川・平塚(1部の参加チーム)、3,000円徴収する。  
例年通り2部と3部の参加費は、徴収はしない。
4. 試合方式 1部・2部は、トーナメントとする。  
1部1回戦で負けたチームは敗者戦を実施する。  
ティーボールは、2試合を実施
5. チーム編成
  - ① 1部=6年生から3年生  
2部=5・4・3年生(6年生は3人まで、ただしバッテリーはできない)  
ティーボール=3年生以下(スポーツ安全保険に加入者)
  - ② 1部・2部・TBともに単独で編成できない場合、混成チームで参加可。  
(9人以下の場合、本部にてチーム編成の調整をします)
  - ③ 団員が、多ければ複数チームの登録可。
  - ④ 1部と2部の重複登録は、認めない。  
2部の3年生のTBの重複登録は、認める。
  - ⑤ 新規登録選手は、大会の最初の試合開始までに届ければ出場を認める。
6. 表彰
  - ① 1部は 優勝旗・賞状・トロフィー ……優勝・準優勝・3位 (スポーツ少年団)  
優勝旗・賞状・メダル ……優勝・準優勝・3位=メダル(大型店連絡協議会)
  - ② 2部は 賞状・トロフィー ……優勝・準優勝・3位=2チーム(スポーツ少年団)

## 7. スケジュール

### ① 参加申し込み

7月21日(日)までに メールにて返信お願いします

[bkawa-tmasu@jcom.zaq.ne.jp]

案内及び申し込み用紙は、7月13日(土)までに各地域連絡者へ配信します。

各地区の担当者は、各チームへ配信をお願いします

またスポーツ少年団ホームページへも掲載

### ② 代表者説明会・抽選会

8月11日(日) 開始 18時～ 総合体育館2F 会議室  
各団1名以上 出席願います。

大型店舗より各チームに2箱の飲物の贈呈がありますので

抽選会後お持ち帰りください

(種目別委員は、17時に集合＝説明会の準備をします)

### ③ 小学校の入場時間と試合開始時間

各小学校の入場時間は、8時30分から 試合開始時間は、9時30分から。

芹沢球場・堤広場・寒川広場は、8時からの入場 9時試合開始

## 8. その他

### ① 1部・2部の試合球は、各チーム2球出して下さい。(ロストチームがボールを補充)

### ② ティーボールは、試合球とティースタンドを本部で用意します。

### ③ 抽選会后、各チームの試合会場と当番会場を決めますが、同会場にならないチームもあります。

### ④ 大型店舗内で写真展を行いますので、各チームは出展する写真を最低1枚提出して下さい。

### ⑤ 写真優秀賞に

パールライスからの景品(お米)、

1部1位(10kg) 2部1位(5kg) 応援団賞(5kg)

※ 各小学校の駐車場の制約 近隣のチームは、自転車にて、移動  その他 市内チームは、車3台
※ 寒川・平塚の参加チームは、車4台
※ 芹沢球場 ・ 堤広場は、各チーム車4台
※ 寒川広場は、各チーム車5台
※ <u>ゴミは、各チームで持ち帰ってください</u>
※ 暑さ対策をおねがいます

※ 各小学校 会場の提供をお願いします 8月25日(日)・9月1日(日)・9月8日(日) 予備日 9月15日(日) 7月21日(土) の参加申し込みの時にメール提示願います
--

連絡網 雨天時連絡は、7時30分 に各地区に連絡します

委員長	古森直幹	0467-52-0276
事務局	増川博久	090-7251-0786
北部地区	佐藤博明	090-4737-1944
梅田地区	緒方武人	090-4546-6255
松浪地区	桜井武一	090-9324-1459
松林地区	金子 出	090-6978-1073
寒川地区	長田勝美	090-3802-6226
平塚地区	曾根田忍	090-8941-7431

※ スケジュールについては、茅ヶ崎市スポーツ少年団のホームページを確認

9.

### 【 審 判 】

- ① 1部・2部の審判員の服装は、白いワイシャツ又は白いポロシャツに黒又は紺のスラックス、及び野球協会のグレーのスラックス。靴は、黒又は暗色とする。
- ② ティーボールは、ジャージなど運動の出来る服装で、短パン・サンダル履きは禁止とする。(審判員としてふさわしくない服装)
- ③ 審判帽は、各団で対応。
- ④ 球審・2塁の審判は1塁側。 1・3塁の審判は3塁側のチームが担当
- ⑤ ティーボールの審判は、当該チームで球審と塁審を置く。

審判は次により決める (1塁側=球審・2塁) (3塁側=1塁・3塁)

試合数	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合
2試合のとき	②	①			
3試合のとき	③	①	②		
4試合のとき	②	①	④	③	
5試合のとき	③	①	②	⑤	④

10.

### 【 大会規定 】

- ① 1部は、7イニング 80分とする。(負者戦は5イニング 70分)
- ② 2部は、5イニング 70分とする。  
(1部・2部とも時間を超えたら次のイニングに入らない)
- ③ 1日の投手の投球数制限 1部=70球・2部=60球とする。  
球数係り=(各チーム1名指導者が望ましい)  
審判に入る試合に1名を球数係りとして記録
- ④ ティーボールのピッチャーは、2年生以上とする(危険防止のため)
- ⑤ ティーボールは、30分打ち切り(当該打者まで)とする。または6イニング。
- ⑥ 1部は7イニングとし4回以降で7点差でコールドゲーム  
1部の負者戦と2部の試合は、3回10点差でコールドゲームとする。
- ⑦ 途中降雨又は日没の場合は、  
日没(16時40分終了=継続試合とする)  
雨天の場合(審判本部決定)=再試合  
5イニングの場合3回  
7イニングの場合4回を持って試合成立とする。
- ⑧ 1部・2部は同点の場合、無死満塁からの特別ルール1回行う。  
決定しない場合は、抽選(各会場に準備)とする。  
(1) 最終回のポジションで整列する  
(2) 投手がジャンケンで勝った方を先攻とする  
(3) 球審は、選手が抽選券を半分上げたところで、監督に渡す  
(4) 順番に進み最後までいったら、監督が「あたり」を確認する
- ⑨ 各小学校のグラウンドルールを適用する。(試合前に、会場責任者が説明)
- ⑩ 集合時間は1部・2部とも1時間前(主将のジャンケン試合開始30分前)  
ティーボールは、試合開始予定30分前とする。
- ⑪ 審判員は、試合開始60分前に集合。
- ⑫ 指導者のサングラス着用は、認めない。(特別な事情を除く)
- ⑬ その他は、公認野球規則に準じる。

# ◎ 茅ヶ崎市スポーツ少年団 種目別交流大会 「テーパーの部」 テーパー大会野球規則 令和元年.9.1

小学3年生以下のチームを対象とする。グラブ、金属バットは公認道具を使い、ユニフォーム着用が原則である  
選手は9人、3アウト制。試合は、6イニングス、試合時間は30分(打者まで)制限とする

## 【球場施設】

内野は塁間18.29m、投手板迄は14.02m、本塁から2塁まで25.82m  
特別ファールゾーン(本塁からインフィールド4.5mの範囲)  
ボールデッドサークル(投手板を中心とした直径2m円ライン)  
ホームランライン(左翼36m、中堅42m、右翼36m)

## 【使用球】

BB1400練習球(ゼット製)を使用(ゼット セーフテーパー)

## 【バット】

通常使用しているバット又は主催者提供のバットとする。

## 【バッティングテーパー】

上下に伸縮でき、本塁ベース上に安定して置くことが出来る打撃テーパー。

## 【用具・衣服】

各野球団体に規則に適合したグラブ、ミット、シューズを使用。  
ユニフォームは統一したものが原則(混合チームは除く)。  
ユニフォームがない場合、動きやすい服装(安全を考慮)とする。  
背番号は必要である

## 【チーム編成】

成人の監督(責任者)1人とコーチは4人以内とする。

3年生以下で編成されたもの。選手は20人以内。

## 【監督】

チームの運営、管理に責任を持つ成人、連絡責任者も兼ねるものとする。

## 【コーチ】

コーチは、成人でなくても良いが、指導力があるもので選手と違う服装が必要。

## (攻撃の場合)

一塁・三塁側のコーチャーズボックスで選手に指示を与えるほか

1人は主審の横で打者を指導すると共に、投手より球を受け取り、主審へ手渡さねばならない。

## 【(守備の場合)アドバイザー】

2人以上がインフィールドに入り、捕球や送球にアドバイスにあたることができる。インプレーのボールに触れてはならない。

## 【選手・選手交代】

守備は9人で行なう。交代はいつでも自由です。

打つ順番は、全員打撃制(守備に付かなくともよい)

## 【審判】

4人制で行なう。(又は3人制でもよい)

当該チームでおこなう。

(球審・2塁=当該 1・3塁審=当該)

球審は、判定に最終的な権限を持つ。

球審はテーパーの上にボールを乗せるほか、本塁でのプレーが予測される場合、事前にテーパーを走者の進路外へ移動しなければならない。

## 【記録係り】

各チーム1名選出し得点等の記録を記載

## 【成立イニングの例】

例1 先攻 000 001 6回裏攻撃に入る前に30分が経過  
後攻 100 00 後攻が1-0で勝ち

例2 先攻 000 00 5回裏攻撃途中で30分を経過  
後攻 000 01 後攻が1-0で勝ち

例3 先攻 100 002 6回表に逆転したが30分を経過  
後攻 000 02 後攻が2-1で勝ち

## 【試合】

6イニングス又は時間制限30分(打者まで)

(成立しているイニングで勝敗を決する) 同点の場合は引き分け  
※3アウト制と打者一巡での交代を併用する。

## 【集合】

チームは試合開始時間の30分前にはベンチ前に集合し  
グラウンドの記録係りに到着確認をする。

使用ベンチは、組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。

## 【試合開始】

両チーム主将のジャンケンで攻守を決めた後、守備側の選手が定位置につくと主審がボールをテーパーの上に置き「プレー」を宣言する。投手はこの後、投げる動作に入り、打者はその終了後にテーパーのボールを打つ。プレー宣言後に、投球動作が無くても打者の打球は有効(ピッチャーには、次打者より投球動作の指導をする)

## 【投手】

投手については、2年生以上とする(安全性を考慮)

## 【バッティング】

フルスウィングしなければならない。

## 【ファールボール】

野球のファールボールに次の3つをつけ加える。

A) 打球がホームから4.5mのファールゾーン内にこもったとき。

B) バント、ーフスウィングしたとき。

C) 球審がフルスウィングと認めなかった場合。

## 【三振】

2ストライク後、ボールにバットが直接当たらない場合は三振とする。

## 【離塁】

ランナーはバッターがボールを打つまでは離塁してはならない。

審判が早いと認めたときはアウトとする。

【ボールデッド】 審判員は「タイム」コールを宣言

第一優先 打撃によるプレーが終了し

①ボールを投手が投手サークル内で確保

②投手がサークル周辺で見なし確保と球審が判断した場合

この時点で、走者は塁に触れていなければならない。

ボールデッドになった時点で走者が塁間にいるときは進塁できず、手前の塁に戻る。

第二優先 プレーが一段落したと球審が判断したとき

(進塁は、球審の判断による)

例 ボールデッド

① 2塁ランナーが、3塁ベースを超えた時、

ホームベース付近にてボールを確保

② 進塁の先にボールを確保してる場合

【打球を直接投手に返球とみなされる動作】=ボールデッド

打球後に直接、投手に返球した場合、1塁走者は2塁・打者は1塁

満塁の場合、押し出しで得点になる。

(踏前の塁が空いている場合は、戻す)

## 【ヘルメット】

捕手は必ずヘルメット(両耳保護付)を着用して守備につく。

その他は、バッターも含め任意とするが安全のため

打者、走者ともヘルメットの着用。

## 【攻守交代】

1イニングで9人目の打者は、アウトカウントを2アウトとする

## 【審判コール】

試合開始=プレー (一球毎) 試合終了=ゲーム

ワンストライクプレー・ ツーストライクプレー・ ストライクスリー(バッターアウト)

スウィング=スタンドのゴム部分を打った場合、空振り